

第44回プレストレストコンクリート技術講習会のご案内

一般社団法人
プレストレスト・コンクリート建設業協会
関西支部
支部長 川原 利朗

拝啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、当協会の事業遂行に当たりましては格段の御高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、(公社)プレストレストコンクリート工学会主催のプレストレストコンクリート技術講習会を下記の通り開催致しますので万障御繰合せの上御出席下さいますよう御案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 平成28年6月10日(金) 9時30分～16時20分
2. 会 場 朝日生命ホール
大阪府中央区高麗橋 4-2-16
電話 06-6202-3919
3. テー マ 生産性の向上へ向けたPC技術の展開
4. 受 講 料 ご招待
5. 申込宛先 〒532-0011 大阪市淀川区西中島六丁目 2-3
(チサンマンション第7新大阪309号)
一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会 関西支部事務局
FAX06-6195-6067 TEL06-6195-6066
E-mail: pckenkansai@vesta.ocn.ne.jp
(申込はFAX, メール又は郵送にて平成28年5月27日(金)迄に必着でお願いします)
6. 申込締切 定員(350名)になり次第締め切らせていただきます

* 本講習会は(社)土木学会の継続教育(CPD)プログラムとして認定されております。

7. プログラム

9:30～ 9:45 開会挨拶

9:45～ 10:30 特別講演「構造物を使いこなすために考えていること」

西日本高速道路道(株) 大城 壮司

A 10:30～ 11:20 「PC建築作品・技術の紹介」

—大空間建築、PCタワー、プレキャスト化、工期短縮、BIM活用—

大阪大学 名誉教授 大野 義照

B 11:20～ 12:10 「PC構造物におけるプレキャスト技術の現状と課題」

～プレキャスト化による多様な付加価値の創造～

—生産性向上、標準化、LCC、耐久性向上、環境負荷低減—

(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 諸橋 明

12:10～ 13:10 休憩

C 13:10～ 14:20 委員会報告

1) 「PCサステナビリティ宣言について」

—PC技術の役割、将来展望、サステナビリティ評価—

(株)安部日鋼工業 國富 康志

2) 「更新用プレキャストPC床版技術指針(案)の作成について」

—更新、プレキャストPC床版、性能創造型設計、安全性、耐久性—

近畿大学 准教授 東山 浩士

3) 「大規模自然災害に対応可能なPC構造物の適用について」

横浜国立大学大学院 准教授 細田 暁

D 14:20～ 15:10 「点検診断技術の最前線」

—予防保全を見据えた合理的なメンテナンスサイクルの実現を目指して—

京都大学大学院 特定教授 塩谷 智基

15:10～15:20 休憩

E 15:20～16:10 「海外のPC技術の動向」

—日越ワークショップ、最近の海外基準類、fibシンポジウム2015(コペンハーゲン)—

大成建設(株) 細谷 学

16:10～16:20 閉会挨拶

第44回プレストレストコンクリート技術講習会

受講申込書

平成 年 月 日

	勤務先	氏名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

申込書は下記FAX、メール又は郵送にてお送り下さい。申込期限 平成28年5月27日(金)迄

申込宛先 〒532-0011大阪市淀川区西中島六丁目2-3 (矜マンション第7新大阪309号)

一般社
団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会
関西支部事務局

FAX : 06-6195-6067

E-mail : pckenkansai@vesta.ocn.ne.jp